
鏡花水月～星に乗せる恋の歌～

エデンの守護者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鏡花水月～星に乗せる恋の歌～

【ZINEード】

Z5303Z

【作者名】

Hデンの守護者

【あらすじ】

彼女は都会から一日だけ俺の村に来る。俺はずつと、この村出ることができない。でも、あの約束ですつとつながっている。そう、僕らは織姫と彦星。一年に一度しか会えない、悲しい恋なんだ。

1話『過去の約束、今の願い』？（前書き）

全力小説第一段。

今回は、長編小説ですよ～

1話『過去の約束、今の願い』？

7月7日、世間でいう七夕の日。
子供たちは村を回り、お菓子をもらいに行っている。
しかし俺は、七夕を回ったことがない。
別にひねくれていたわけではなく、

母親の友達の娘が毎年その日に来ていたのだ。
俺はずつと、その子と朝から晩まで遊んでいた。
母さんに連れまわしすぎて、怒られもした。
村から離れて、警察沙汰にもなったこともある。
でも、彼女は今でも毎年この村に来ている。
彼女のことあまり知らない。

知っているのは、名前と年齢、都會から来ているということだけ。
彼女から、自分のことを話すことはないが、
俺が聞くこともない。暗黙のルール。

俺が13歳のとき、彼女とある約束をした。
「私が18歳になったとき、すべてを話す。」と
そして「そのとき言った、私の言つことは必ず聞いて」と
彼女がこの約束を覚えていたということは、断言できない。
でも、俺はこの年、彼女が18になる今年をずっと待っていた。

今日、7月7日。

18歳の彼女が、この村にやつてくる。

1話『過去の約束、今の願い』？

彼女との約束の日、いつもと違う場所で落ち合つことになっていた。
『夜空の森』にある、『天の川』という橋。そこが待ち合わせ場所。
そして、俺はもう、その場所に来ている。

待ち合わせの時間は、夜の九時。空の天の川がもっともきれいに見える時間。

しかし、彼女は時間をすぎても来ない。
やはり彼女は、約束を忘れていたのだ。

「はあ、俺の恋も散るのか。」

俺たちが交わしたもう一つの約束。

彼女が俺にすべてを話したとき、俺はあの時の告白の返事を返すことを。

「こう考えると、俺には5年前のことしか頭にないんだな。」

家に帰るうとしたとき、俺の目に、人影が映った。
一瞬だが、確かにいた。

「あなたが、東堂正樹さんですか？」

俺の後ろにたつ人間は、今までで、一人しかいない。
いつも、彼女と一緒にいた・・・

「変な冗談はやめてくださいよ、昭介さん。」

「んー、やはり分かりますか。

さすがは、東堂剣術の後継者の方ですね。」

「それは、まだ、先の話になりますよ。」

隙のない雰囲気を漂わせながら、無防備に立っている。
そして何より、懐かしい感じがする。

彼女にあつた、最後の年。この人ともそれ以降あつてない。

「五年ぶりですね。咲乃是元気ですか？」

「ええ。とっても元気ですが、その分こちらも大変ですよ。
・・・あなたが聞きたいのは、こんな世間話じゃないでしょ？？」

昭介さんも、俺の聞きたいことは分かっているようだ。
まあ、そうなつて当然と思うだろ？

なんせ、彼女は唐突に連絡なしに、こくなくなつたのだから。

「咲乃是、なぜ5年間、この村に来なかつたのですか？」

「長話は得意ではないので、短刀直入に言います。」

この後、言つた昭介さんの言葉は俺の生きる道を無理やり曲げていつた。

「お嬢様の咲乃是、来月の七日、結婚いたします。
相手は、日本一の財閥・続木財閥の息子です。」

「つそ、だろ。」

俺の近くにいた、咲乃は、俺の知らない世界にいた。

俺と咲乃の思いは、この、銀河にいる、織姫と彦星のよう、一年に一度の切ない恋より、もつと切なく儂い、ものなのかもしれない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5303z/>

鏡花水月～星に乗せる恋の歌～

2011年12月18日23時46分発行